



本郷ふじやま公園
本郷ふじやま公園
運営委員会発行

☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます。

4月3日はお花見の会 ～桜の花に誘われて春を満喫～

「さくら さくら のやまも さとも～」と童謡にも歌われる桜は日本文化に馴染み深い植物で、満開の時期が入学式や入社式など人生の節目の出来事と重なるため、誰もが印象深い思い出となっているのではないのでしょうか。

春の公園は、富士山の雄姿を初め、クヌギやコナラ、竹林など自然にいだかれた原風景の中に、薄いピンク色のヤマザクラ、やや大振りの白い花を付けるオオシマサクラなど



4種のサクラの樹がバランスよく点在し、散策路を華やかに彩り、格別な桜の名所となっています。

4月3日の「お花見の会」当日は、満開の桜の下で散りゆく花を浴びながら花見の宴を楽しんでみませんか。皆様のお出でをお待ちしています。



お花見の会

- <日 時> 4月3日(日) 10時～13時 <雨天中止>
- <出し物> 日本舞踊、獅子舞、昇龍太鼓、殺陣、釣りゲーム など
- <お茶席> 自分で点てるふじやま風
- <模擬店> 甘酒、おでん、五平餅、じゃがバター、綿菓子、竹炭、梅干し など

「筍掘り」～楽しみながら 美しい竹林を守りましょう～

桜とともにふじやまの春を代表するのが「筍」。生命力の強い竹林が増えすぎて里山の生態系を崩さないよう、今年も「筍掘り」を行います。

斜面に足を取られながら、みんなで力を合わせて掘り起こした筍を使った、刺身、炊き込みご飯や若竹汁といった旬の味覚は、また格別です。



- <日 時> 4月17日(日) 9時半～13時
- <募 集> 小学生以上100名 往復はがきで(1枚で4名まで応募可)
住所・電話番号明記の上 3月31日(木) 締切
雨天中止

◆開園十三周年記念行事

前日の春の嵐が過ぎた2月15日(月)、開園記念式典日は穏やかな日和の下で行われました。式典は保坂会長、来賓のあいさつの後、恒例の餅つきを行いました。つきたての紅白餅は来園者に配りました。



《 歴史探訪 東海道シリーズが新企画で 》

街道筋の歴史探訪はこれまで横浜市内の宿場、品川宿から小田原宿までの東海道筋を訪れてきました。二巡目に入った歴史探訪では4月から東海道シリーズになります。

探訪は街道の起点である日本橋から始めます。今回は、これまでと同様な解説に加えて、歌川広重(注)の東海道五十三次を題材にしながら探訪します。



ていーたいむ

東海道五十三次の作者は、安藤広重と覚えている方も多いと思いますが、最近では歌川広重と書かれることが多くなりました。理由としては、安藤は本名、歌川は浮世絵の雅号であるため、浮世絵の作者を表現する場合は、歌川が良いと考える人が主流になってきたためといわれています。



古民家 Q&A “たたき”

Q: テレビで紹介された本郷ふじやま公園の「たたき」とは何ですか

A: 2月7日(日)午後7時からの日本テレビ番組「鉄腕ダッシュ」冒頭で、水路の素材になる「たたき」の例として本郷ふじやま公園のたたきの土間が紹介されました。



たたきは「敲き土(たたきつち)」の略で、赤土・砂利などに消石灰とにがりを混ぜて練り、塗って敲き固めた素材です。三種類の材料を混ぜた合土(アサチ)から「三和土」と書きます。セメントが普及するまで土間の床に使われました。明治期に、改良した三和土が、湾港建築や用水路開削などの大規模工事にも用いられました。



春の活動開始に備えて準備をしている感のある農園の一角に菜の花が咲き乱れていて、公園での春一番を誇示しているようだ。昨年まで発芽した途端に鳥たちに芽を食べられていたのだが、今年はネットをかぶせるなどして鳥除け策を講じたところ、見事な花畑になった。本来、菜種油を採るための花だが、ここではもっぱら観賞用。よくスケッチに来るといふ人も、いつもの古民家にしようか、菜の花畑にしようかと思案顔。取れた種はたっぷり蒔いて、鳥除けも万全を期して、来年はもっと大きな花畑になるという。弥生三月、もう来年の楽しみが出来た。



ノビル ユリ科

春の野草で親しまれる。日本各地に分布して日当たりのよい草地や野山に生える。細い円筒形の草丈を20～30cm程に伸ばす多年草。ネギのような香りがする。花径の茎は50cm位で、5～6月白い小花が咲く。花の一部はむかごとになり栄養分を蓄える。1.5cm程の白い球根は生のまま味噌を付けて食べられる。葉はゆでて食べると甘くて美味しい。炭焼き小屋へ行く途中で見かける。



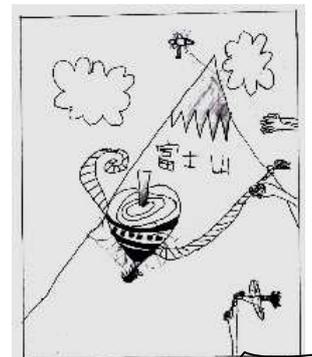
◆ダイヤモンド富士をふじやま公園で眺めよう！

富士山眺望の名所、ふじやま公園から富士山頂付近に夕日が沈むダイヤモンド富士が見られる季節がやってきました。今年3月23日、17時40分頃に見られます。去年は曇天で見られませんでした。今年、梅林、ケヤキ広場からぜひ！
=写真は26年、梅林からのもの=



いろいろ雑記番外編 カナダからの手紙

昨年3月に里帰りのさいに古民家に立ち寄った者です。
その節は色々とお親切にしてくださいありがとうございました。
今でも子供達の大切な思い出です。
(おもちゃで遊んだ事が特に印象に残っているようです。)
竹とんぼはカナダの子にもウケが良かったです。
コマはまだ上手に回す事が出来ませんがガンバっています。



平成28年4月度ボランティア活動

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	1日(金)	古民家歴史部会 部会	10日(日)
農芸部会 部会	18日(月)	古文書解読勉強会	休みます
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	6日(水)
里山部会 作業	9日(土) 17日(日)	クリーンアップ	5日(火) 19日(火)
	24日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	13日(水)	ふじやまだより編集会議	5日(火)
子ども工作準備	適時	印刷	12日(火)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	29日(金)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡下さい。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
押し絵 (全2回)	5月10日(火) 13時～16時 5月17日(火) 〃	夏を先取りして「金魚」を作ります	1,500円	4月25日(月) 12名
伝統工芸 「鎌倉彫」を彫る(全2回)	5月11日(水) 13時～16時 5月25日(水) 〃	平皿にアジサイ文を彫る	2,000円	4月25日(月) 10名
布ぞうり作り	5月13日(金) 10時～15時	一日で一足完成します	700円	4月25日(月) 15名
子ども工作 (小学生)	5月15日(日) 10時～11時 〃 13時～14時	簡単な材料、ストローと割箸でスカイシャトルを作って飛ばそう	無料	当日先着順 各 10名
初心者茶道 体験教室 (全2回)	5月21日(土) 13時～16時 6月18日(土) 〃	四季を感じながらおもてなしの心を学びましょう(白い靴下持参) (小学生以上)	各日 500円	4月30日(土) 5名
フラワー アレンジメント	5月24日(火) 13時30分～ 15時30分	さわやかな初夏をイメージしたアレンジ (お持ち帰り袋持参)	2,000円	5月10日(火) 8名
里山の そば打ち塾	5月28日(土) 10時～12時	美味しいそばが打てます。 自分で打ったそばの試食	800円	5月12日(木) 10名

(1) 応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2) 応募者多数のときは抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろり端むかし話の会

いろりの火を囲んで神奈川や日本のむかし話を楽しんでみませんか

日 時：4月21日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端

定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 五月人形飾りと鯉のぼり

主屋座敷に五月人形を飾り、前庭に鯉のぼりを掲揚します

期 間：4月20日(水)～5月16日(月)

★ 炭焼き体験教室

里山整備のため伐採した竹を竹炭に焼きます。伐採から竹炭作りに参加しませんか

日 時： 伐採 5月14日(土) 9時～12時、窯入れ 5月21日(土) 8時～12時

窯出し 5月29日(日) 9時～12時 雨天中止

会 場：本郷ふじやま公園竹林および炭焼き広場

募集人員：10名 往復はがきでお申込みください。 応募者多数の場合は抽選

応募締切：4月15日(金)

★ 2月ふじやま公園来園者数 2月度来園者数 3,191名 27年度累計 21,526名



・開館時間：9時～17時
・入館料：無料
・休館日：毎月第1水曜日(4月6日)
・クリーンアップ：毎月第1・3火曜日10時～11時(4月5日・19日)

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593